

# 令和6年3月期 第3四半期決算短信（非連結） 補足資料

株式会社ヒップ

（証券コード：2136）

令和6年2月7日

## 2024年3月期 第3四半期 決算概要

- 稼働人員の増加、技術料金の上昇が主要因となり、売上高は増加。
- 社員の待遇改善や技術者採用の費用増により、売上原価・販管費は増加したものの、売上高の伸びにより吸収し営業利益、経常利益は増加。
- 創業社長 田中吉武 氏 への特別功労金を特別損失に計上したものの、繰延税金資産の回収可能性の見直しにより法人税等の税金費用が減少した影響もあり、四半期純利益は増加。

（2023年11月8日公表：「特別功労金の贈呈に伴う特別損失の計上に関するお知らせ」）

	2023年3月期 第3四半期		2024年3月期 第3四半期		増減額	増減率
	(金額)	(構成比)	(金額)	(構成比)		
(百万円)						
売上高	4,108	100.0%	<b>4,279</b>	<b>100.0%</b>	+170	+4.1%
営業利益	423	10.3%	<b>455</b>	<b>10.7%</b>	+32	+7.8%
経常利益	438	10.7%	<b>454</b>	<b>10.6%</b>	+15	+3.6%
四半期純利益	299	7.3%	<b>335</b>	<b>7.8%</b>	+36	+12.3%

- 稼働率・ ・技術者のスキルアップなどを考慮した稼働を推進。
- 技術料金・ ・適正レートの確保に向けたレートアップ交渉を継続。
- 稼働時間・ ・前年同期と同水準で推移。
- 技術者数・ ・技術者数の増加へ向け、新卒及び中途採用を強化。

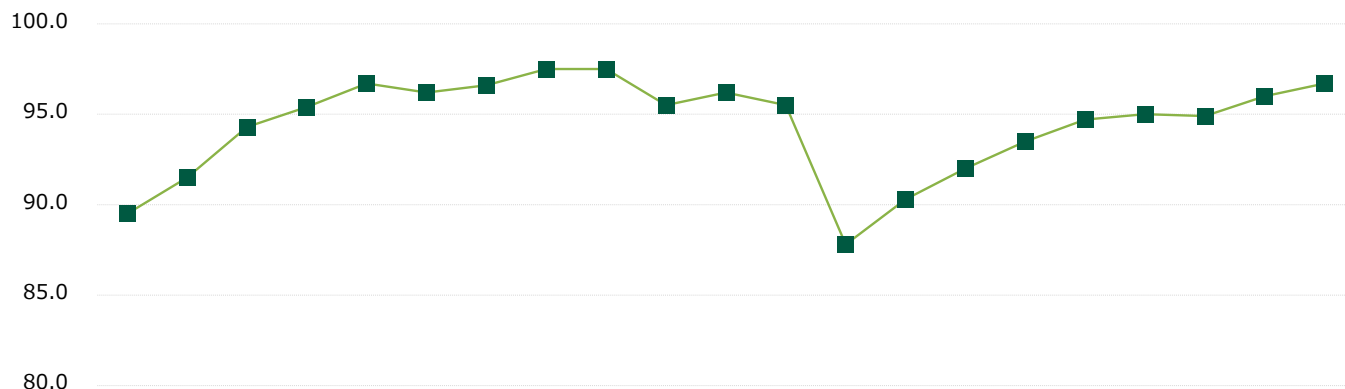
	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	前年同期比
稼働率	95.0%	93.4%	△1.6 p
技術料金	3,994円	4,083円	+89円
稼働時間	8.69H	8.67H	△0.02H
技術者数	737人	755人	+18人

※技術料金（1時間当たり）=アウトソーシング事業 売上高/総稼働時間

## 稼働率（2022年4月～2023年12月）

2024年3月期  
第3四半期  
(累計)

**93.4%**  
(前期比△1.6 p)



(単位: %)	2023年3月期												2024年3月期											
	第3四半期: 95.0 (通期: 95.2)												第3四半期: 93.4											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
稼働率	89.5	91.5	94.3	95.4	96.7	96.2	96.6	97.5	97.5	95.5	96.2	95.5	87.8	90.3	92.0	93.5	94.7	95.0	94.9	96.0	96.7			

※稼働率(%) = 稼働技術者数/技術社員総数 \* 100

- 特別損失の計上と繰延税金資産の回収可能性の見直しに伴う税金費用の減少はありつつも、技術者稼働や技術料金の上昇などの進捗を勘案し、2023年5月10日に公表の**通期予想に変更なし**。

	2023年3月期		2024年3月期		増減率	
	(百万円)	(金額)	(構成比)	(金額)		(構成比)
売上高		5,475	100%	5,752	100%	+5.1%
営業利益		577	10.6%	597	10.4%	+3.5%
経常利益		592	10.8%	594	10.3%	+0.3%
当期純利益		401	7.3%	402	7.0%	+0.2%

5

## 本資料について

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2024年2月7日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または、約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますので予めご了承ください。

### お問合せ先

株式会社ヒップ 社長室 IR担当  
 TEL: 045-328-1000 / E-mail: ir@hip-pro.co.jp  
 URL: <https://www.hip-pro.co.jp>

6